

浜名が児玉に逆転優勝

四十九年度全国高校総体のサッカーフィニッシュ。八月八日佐賀市で行われたが、前半1点をリードされた浜名が後半2分同点に追いつき、延長前半9分、決勝のゴールを決めて二年連続優勝をねらう児玉を2-1で破り、四年ぶり二度目の優勝を飾った。

関西フエスティバル 中学三年初参加

古河一に1対0、準決で北陽に後半逆転の2対1、そして決勝での2対0で北陽を破り二度目の優勝をした浜名。

今大会五十二チーム

参加のうち力では古河、技術では児玉との時声が高かつただけに、浜名としては追手身であり精神的に樂なゲームは

こびりあつた。

しかし古河との一戦

は実に良くディフェン

フリーキックショート

が同じじようには決まり気

を長い静岡県の名

を延長の末2対1で破

り四年ぶり二度目の優

勝をした浜名。

浜名は静岡県大会予

選決勝で見せた小池の

タクティカルな

攻撃は、この中に洗練

された力アラス技のサ

ッカートと力に欠け

る点で浜名はすいぶん

助かった。

大会唯一の三部門出

場に期待をかけ高校

一般、教員というう

として最

行われる大会とし

て最も

期待したい。

五年ぶりの三部門出

場に期待をかけ高校

一般、教員とい

うとして最

行われる大会とし

て最も

<p